

雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん

「主体的・対話的で深い学び」を通して



1年生のサイエンスセミナー「分子と光の秘密」 12月5日(水)

講師:平本 昌宏 教授(分子科学研究所)



12月5日(水)の2時間目、分子科学研究所の平本昌宏教授を講師に招いて、分子と原子の世界の話の話を聞きました。人間の大きさから、分子、原子とどんどん小さくした時のミクロの感覚をつかませようと工夫し説明されました。10分の1を10回かけると100億分の1になり、1mの100億分の1が0.1ナノメートルで、これが原子1個の長さになるということを知ることができました。水の分子を例にして、原子が化学結合して分子になる仕組みも説明されました。次に、携帯電話にも掲載されている「有機ELテレビ、照明」などの実験を通して、研究者の取組を紹介されました。平本教授が、額田中学校1年生に、「感動する心(感性)」を大切に、この心を持ち続ければ、これからの将来、大きな可能性が広がっていくことを話されました。

2年生のスーパーサイエンススクール事業「進化とは何か」 12月6日(木)

講師:長谷部 光泰 教授(基礎生物学研究所)



ブロッコリーの細胞からDNAを取り出す実験に真剣に取り組む2年生



長谷部教授の「進化とは何か」の講演



ハエトリソウの実験



3名の先生(長谷部光泰、倉田智子、伴美里)

12月6日(木)、基礎生物学研究所の長谷部光泰教授の「進化とは～進化と人生について考えてみましょう～」の授業が、体育館で2年生対象に2時間連続で行われました。最初は、倉田智子先生が、次の手順でブロッコリーのDNAを取り出す実験を説明しました。ブロッコリーをすり鉢に入れて、すりこぎを使ってしっかりとつぶす。物理的にブロッコリーの組織や細胞を壊す。海面活性剤を加えてDNAを浮かび上がらせる。2年生は目を輝かせて実験に取り組みました。

次に、長谷部教授が、「進化とは何か」について具体例を示して講演されました。タンポポは、なぜたくさんの種子をたくさんつくるのか。それは遠くへ散布するため。オオミヤシは、なぜ大きな種子をつくるのか。それは小さな島では散布できないから。**人間以外の生物にとって大事なことは、できるだけたくさんの子孫を残すこと。**そのために、いろいろな戦略をとっている。環境が変わると、進化も変わる。時間と空間を変えること、そして関係を増やすことで進化が変わっていく。今の自分は、40億年の歴史を背負っているのだから、自分に責任をもって、自信をもって生きてほしい。学習とは既にわかっていることを学ぶこと。研究とはまだわからないことを明らかにすること。**基礎科学は、人生を豊かにするもので、人間を幸福にするもの。心を豊かにすることが大切。**

笑顔いっぱいの3年生の保育園ふれあい体験 12月4日(火)5日(水)



12月4日(火)に3年2組、5日(水)に3年1組が、家庭科の授業として保育園ふれあい体験を豊富保育園で実施しました。最初は、3年生は、園児の前で緊張気味でしたが、園児の笑顔に圧倒され、笑顔いっぱいの行動に変わりました。保育園ふれあい体験を終えた生徒の中に、「自分の将来の夢が変わりました。子どもとかかわる仕事の楽しさ、たいへんさに気づきました。保育士へのあこがれが強くなりました。」と話す生徒がいました。

12月に入り、受験勉強に励んでいる3年生にとって、園児とのふれあいは、昔の自分を振り返り、園児を楽しませようとする心で臨んだ保育園ふれあい体験が、逆に園児から元気と笑顔をもらうことになりました。額中生の保育園ふれあい体験は、豊富保育園側も楽しみにしていると聞きました。

Mac, See you again. 12月12日(水)

平成27年から平成30年12月までの約4年間お世話になりました



生徒からマックへのメッセージ



12月12日(水) 食堂で
マックから全校生徒へメッセージ、

I have worked here for four years.
Next time we see, I am a friend of you, not a teacher.
Your smile and laugh was special.
I will never forget you.
I do not say "Good bye," but "Thank you."

4年間、ここでお世話になりました。
今度会う時、先生ではなく
友人のマックとして会います。
みなさんの笑顔と笑いは、特別なものでした。
みなさんのことは忘れません。
「さよなら」と言わずに、
「ありがとう」と言いたい。

額田中学校正門内は美しい。正門外もきれいにする3年生に感謝



額田中学校の正門を入ると、ロータリーがあり、その周辺はとてもきれいで、掃除がしっかりとされていることがわかります。「いいじゃん! 額中」の生徒会テーマが見え、「いいじゃん! 額中の清掃」と言えるようになってきました。「環境は人をつくる」と言います。お世話になっている額田中学校の校舎、敷地をいつもきれいにし、感謝の気持ちを行動で表現してほしいと思います。